

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→				+	-
			A	B	C	D						
1 学校生活について	学校に行くのが楽しい	令和5年	98	94	30	10					83%	17%
		令和4年	70	96	49	14					72%	28%
	ホームルームの雰囲気が良い	令和5年	80	107	30	14					81%	19%
		令和4年	84	98	30	17					79%	21%
	運動会、球技大会、農業クラブ大会、即売会など学校行事が楽しみである	令和5年	123	87	20	7					89%	11%
		令和4年	105	92	22	10					86%	14%
	生徒会や農業クラブが学校を盛り上げて楽しい	令和5年	82	103	17	18					84%	16%
		令和4年	80	113	28	8					84%	16%
	部活動で仲間と過ごすことが楽しみである（令和3年度より新規）	令和5年	83	52	16	10					84%	16%
		令和4年	80	86	28	32					73%	27%
	校舎内外の清掃が丁寧できれいな学校である	令和5年	47	96	58	28					62%	38%
		令和4年	62	110	43	14					75%	25%
	みんなあいさつが良くできる	令和5年	64	129	28	11					83%	17%
		令和4年	54	124	42	9					78%	22%
学校は、生活指導や服装指導がよくなされている	令和5年	96	82	31	25					76%	24%	
	令和4年	66	93	45	25					69%	31%	
学校では、いじめがあってもすぐに相談ののってくれる	令和5年	67	81	23	5					84%	16%	
	令和4年	77	122	19	11					87%	13%	
2 学習面について	何を学習するか、いつも課題を持って学習に臨んでいる	令和5年	41	81	26	14					75%	25%
		令和4年	66	108	39	16					76%	24%
	授業はわかりやすく楽しい	令和5年	54	126	32	14					80%	20%
		令和4年	61	112	44	12					76%	24%
	集中して授業を受けることができる	令和5年	32	93	30	13					74%	26%
		令和4年	64	112	40	13					77%	23%
授業では実験や実習など体験的な授業が多くある	令和5年	108	108	15	6					91%	9%	
	令和4年	102	86	33	8					82%	18%	
将来の進路に結びついた授業をしている	令和5年	81	101	25	13					83%	17%	
	令和4年	65	113	45	6					78%	22%	

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→	+	-
			A	B	C	D			
3 環境・美化について	清掃には必ず参加している	令和5年	160	49	9	3		95%	5%
		令和4年	133	80	12	4		93%	7%
	ゴミはきちんと分別してゴミ箱に捨てられている	令和5年	150	73	11	7		93%	7%
		令和4年	121	69	26	13		83%	17%
	学校の施設や農場はよく整っている	令和5年	110	102	13	8		91%	9%
		令和4年	105	101	16	7		90%	10%
4 教師について	生徒の話聞いて、何でも気軽に相談できる先生が多い	令和5年	88	92	17	13		86%	14%
		令和4年	81	103	30	15		80%	20%
	信頼できる先生がいる	令和5年	116	72	14	14		87%	13%
		令和4年	94	85	30	20		78%	22%
	よくほめてくれる先生がいる	令和5年	108	32	16	10		84%	16%
		令和4年	81	109	27	12		83%	17%
	人としての生き方や命の大切さ、社会のルールを教えてくれる	令和5年	100	96	19	6		89%	11%
		令和4年	96	107	18	8		89%	11%
	わからないことを丁寧に教えてくれる先生がいる	令和5年	117	94	17	4		91%	9%
		令和4年	109	98	13	9		90%	10%
	教え方をいろいろ工夫してくれる先生がいる	令和5年	110	97	17	5		90%	10%
		令和4年	102	102	17	8		89%	11%
体罰や暴言をしない、させないという雰囲気がある	令和5年	135	56	21	10		86%	14%	
	令和4年	100	91	27	11		83%	17%	
5 教育相談について	保健室は利用しやすい	令和5年	136	59	15	5		91%	9%
		令和4年	101	85	28	15		81%	19%
	教育相談室は利用しやすい	令和5年	76	52	19	11		81%	19%
		令和4年	81	86	37	25		73%	27%
	学校は安心していられる場所である	令和5年	67	106	30	18		78%	22%
		令和4年	69	93	41	26		71%	29%

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→				+	-
			A	B	C	D	好評価		低評価			
6 家庭・地域との連携	地域の行事等に積極的に参加している	令和5年	71	83	33	26	33%	39%	15%	12%	72%	28%
		令和4年	69	90	46	24	30%	39%	20%	10%	69%	31%
	家では学校のことをよく家族で話し合う	令和5年	78	84	34	30	35%	37%	15%	13%	72%	28%
		令和4年	69	92	36	32	30%	40%	16%	14%	70%	30%
	学校からの便り、連絡等は家に届けている	令和5年	85	88	25	23	38%	40%	11%	10%	78%	22%
		令和4年	76	97	30	26	33%	42%	13%	11%	76%	24%
	八重山農林高等学校は、地域から親しまれている	令和5年	131	87	7	3	57%	38%	3%	2%	96%	4%
		令和4年	125	82	8	14	55%	36%	3%	6%	90%	10%

【その他、学校への意見や要望等】

- ①トイレをもっと綺麗にして欲しい
- ②家庭で信じている神事について、意見を言う先生がいました。
- ③現生徒会が、クラスと学年の意見を聞いて意見をまとめて、しっかり学校を引っ張って頂けたら良いと思います。
- ④実習服や体育着での登校許可を認めて欲しい。
- ⑤出来てない人の指導に力を入れずに、頑張っている生徒をもっと応援した方が良いと思う。
- ⑥成績の付け方に納得がいかない。
- ⑦teamsのチャット機能（生徒と先生間）を復活させて欲しい。
- ⑧校内Wi-Fi、エレベーター、全ての教室にカーテンが欲しい。
- ⑨グリーン実習室周辺に冷水機を付けて欲しい。
- ⑩農業クラブと生徒会を合併してほしい。
- ⑪生徒に向けた連絡を多くして欲しい。
- ⑫行事を増やして欲しい。

令和5年度 沖縄県立八重山農林高等学校 学校評価表（自己評価・学校関係者評価の結果）

I 学校教育目標（教育方針）

- 1 「愛郷愛土」の文化と伝統の継承に努める態度と「誠実・創造・実践」を体現できる技術の育成を図る。
- 2 自他の生命と人格を尊重・敬愛する精神と自ら学ぶ意欲と態度を育てる。
- 3 基礎的・基本的な知識や技術の習得を図り、進路を主体的に学ぶ意欲と態度を育てる。
- 4 社会や環境の変化に柔軟に対応したキャリア教育と安全教育の推進に努める。
- 5 コミュニケーション能力および豊かな人間性の育成を図り、地域産業の発展に主体的に寄与する態度を育てる。
- 6 特別支援教育の視点でユニバーサル・デザイン化の職業観・勤労観の育成を図る。

II 今年度の学校経営目標（経営方針）

- 1 全職員の教育的実現を通して、調和のとれた学校経営に努める。
- 2 教育目標の具現化を図る各学科・系列・コース制の教育計画推進と検証に努める。
- 3 各学科の教育目標の実現を図り、学校の持つ魅力の発信・周知を行う。
- 4 PDCAサイクルを確立し、「探求・開発」教育に努め、生徒個々が自らの進路について「夢を描き拓く」ことのできる学校づくりに努める。
- 5 教職員の資質・能力の向上と教育公務員としての自覚と綱紀粛正に努める。
- 6 学習環境を整備し、施設・設備等の教育条件の充実に努める。
- 7 学校・家庭・同窓・地域社会との密接な連携を図り、生徒の健全育成に努める。
- 8 働き方改革の実効性の向上と風通しの良い働きやすい組織風土を継続する。

III 評価（回答61名）

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価			
			A	B	C	D						
1. 教育目標	豊かな人間性を培う教育をしている	令和5年	17	23	0	0	43%	58%	0%	B	・業務過多に感じている中、先生方は一所懸命に取り組んでいます。 ・行事や交流などで、生徒の成長を促す活動を積極的に行ってきたが、これを維持しながらも、生徒の成長のために内容を改善していくことも必要。	A
		令和4年	16	42	2	1	26%	69%	3%			
	職業観、勤労観を育む教育をしている	令和5年	12	23	2	0	32%	62%	5%			
		令和4年	22	34	4	1	36%	56%	7%			
	実践力旺盛で心身ともに健全な生徒を育成している	令和5年	12	27	2	0	29%	66%	5%			
		令和4年	12	41	8	0	20%	67%	13%			
2. 教育計画	特色ある学校づくりが行われている	令和5年	21	19	1	1	50%	45%	2%	B	・教職員全体で、納得感を持ちながら教育計画を進めるために、努力している。特に、生徒の特性が多様化する中、支援する生徒を内部、外部関係者とともに生徒を育てる取組を今後も進めていきたい。 ・生徒は、行事を増やして欲しいと言うが、行事の精選と内容の検討も必要。普通科授業やLHRの確保も行って欲しい。	B
		令和4年	28	33	0	0	46%	54%	0%			
	教育課程は生徒の実態に即し適切である	令和5年	7	31	3	1	17%	74%	7%			
		令和4年	5	46	9	1	8%	75%	15%			
	年間行事計画の工夫と改善に努めている	令和5年	16	20	5	0	39%	49%	12%			
		令和4年	7	38	16	0	11%	62%	26%			
	授業時数が確保され、充実した学習指導を実施している	令和5年	10	38	13	0	16%	62%	21%			
		令和4年	10	38	13	0	16%	62%	21%			
3. 各教科・科目の指導	基礎・基本の定着指導に努めている	令和5年	10	30	1	0	24%	73%	1%	B	・観点別評価内での全教科の基準統一 ・無気力、無関心な生徒へ、どう声かけして学習意欲を持たせるかが課題です。よい実践方法がありましたらシェアしていただきたいです。 ・新課程の評価の検証、情報交換が必要です。 ・多様化する生徒特性を把握しながら、学習意欲の向上を目指す事例の共有や互見授業を進化させていく必要がある。	B
		令和4年	21	36	4	0	34%	59%	7%			
	わかりやすい授業の工夫に努めている	令和5年	14	26	0	0	35%	65%	0%			
		令和4年	19	40	2	0	31%	66%	3%			
	一人ひとりがやる気を起こし参加する授業に努めている	令和5年	7	31	2	0	18%	78%	5%			
		令和4年	10	42	8	1	16%	69%	13%			
	学習評価の適正化に努めている	令和5年	13	24	3	0	33%	60%	8%			
		令和4年	12	48	1	0	20%	79%	1%			
4. 特別活動	学級活動の充実が図られている	令和5年	9	26	5	0	23%	65%	13%	B	・LHRの充実を図ること。親睦(レク)や急遽依頼された内容(他部署からのアンケートなど)を行うだけではなく、1年間の計画、系統立てた計画が必要。キャリアパスポート(ポートフォリオ)との連動を図ることも考えていくことが必要。 ・部活動の加入率をあげること。生徒が活躍する場面を作ること ・キャリアパスポートへの取組を充実させる	B
		令和4年	10	42	8	1	16%	69%	13%			
	生徒会の活性化が図られている	令和5年	8	24	7	1	20%	60%	18%			
		令和4年	20	38	3	0	33%	62%	5%			
	部活動の活性化が図られている	令和5年	8	24	9	1	19%	57%	21%			
		令和4年	12	37	10	2	20%	61%	16%			
	部活動を指導する際の日頃の言動について、生徒の人権に配慮した対応を行っている	令和5年	21	19	0	0	53%	48%	0%			
		令和4年	29	32	0	0	48%	52%	0%			

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価		
			A	B	C	D					
			←好評価 グラフ 低評価→								
5. 生徒支援	あいさつの指導が適切に行われている	令和5年	11	24	7	0		B	・染髪やパーマ指導の線引きが曖昧過ぎて、許容範囲から外れた生徒から不満の声が上がっている。守らせることが出来ない決まりなら撤廃したほうが良い、職員の指導負担が減る。		
		令和4年	10	30	18	3					
	身なり指導が適切に行われている	令和5年	5	16	15	6					
		令和4年	3	22	22	14					
	基本的な生活習慣の確立への適切な指導が行われている	令和5年	6	21	10	3					
		令和4年	8	27	19	7					
	日頃より、いじめの早期発見・未然防止に努めている	令和5年	24	16	1	0					
令和4年		22	36	3	0						
いじめが生じた際に、学校全体で組織的に迅速に対応することができている	令和5年	29	13	0	0						
	令和4年	22	34	4	1						
体罰や大声による恫喝、人格を否定するなどの不適切な指導がないように努めている	令和5年	24	18	0	0						
	令和4年	35	25	1	0						
6. 進路支援	早期決定に向け、組織的な取り組みがなされている	令和5年	24	17	1	0				B	・実習での挨拶指導・身なり指導の徹底が望まれる。 ・進路指導について、いつ・だれが・どこまで指導するのかをはっきりとさせて、責任ある進路指導を行ってほしい。
		令和4年	15	39	6	1					
	生徒並びに保護者へ進路に関する情報提供がなされている	令和5年	17	24	0	0					
		令和4年	15	38	8	0					
講座の適切な開設と内容の充実に努めている	令和5年	15	24	0	0						
	令和4年	10	41	9	1						
面接指導やマナー指導などの指導強化に努めている	令和5年	18	19	1	0						
	令和4年	8	42	10	1						
7. 健康・安全指導	定期健康診断の円滑な実施ができています	令和5年	22	18	0	0		A	・不審者情報提供や自転車マナー指導、性教育など外部の力も借りながら、良いタイミングで行われている。		
		令和4年	24	37	0	0					
	性教育や薬物乱用防止教育が適切に推進されている	令和5年	19	51	1	0					
令和4年		25	35	1	0						
安全教育の徹底が図られている	令和5年	20	20	1	0						
	令和4年	18	40	3	0						
8. 環境美化	ごみ分別及び清掃の徹底がなされている	令和5年	16	22	5	0		B	・ごみの分別がまだできていないことがあるので、継続して呼びかけを行う ・ゴミの分別などができていないクラスがあるいつも同じゴミ捨て係がゴミ捨て場で分別するので難儀をさせているゴミの分別の指導が必要と感じる。職員でも粗大ゴミを捨てるときは環境美化係に連絡をせず無断でゴミ捨て場に持ってくるがあるので困っている		
		令和4年	15	23	3	1					
	校舎内外の清掃が徹底されている	令和5年	9	25	8	0					
令和4年		10	43	7	1						
学校施設、農場がきれいに整備されている	令和5年	11	29	2	1						
	令和4年	12	47	2	0						
9. 研究・研修	職員研修の充実に努めている	令和5年	15	23	3	0		A	・今年度は教育課程係を中心に研修が行われていて良い。研修の目的を明確にし、年間計画のもと取り組んでいけるとよいと思う。 ・今年度は教育課程の研修を適宜行っているので次年度も行ってほしい		
		令和4年	20	40	1	0					
	コンプライアンスや危機管理に対する意識の高揚に努めている	令和5年	17	24	0	0					
令和4年		31	29	1	0						
10. 家庭・地域社会との連携	PTAとの連携が図られている	令和5年	18	22	1	0		A	・特になし		
		令和4年	20	37	4	0					
	保護者や地域への情報発信は適切である	令和5年	22	20	0	0					
		令和4年	37	22	2	0					
	HPや学校LINE、マスクミ等で学校の情報が発信されている	令和5年	25	16	1	0					
		令和4年	44	17	0	0					

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価	
			A	B	C	D				←好評価 グラフ 低評価→
11. 生徒理解	生徒理解に向けた取組がなされている	令和5年	23	17	2	0		A	多様化する生徒の対応を、教育相談班を中心に強化されてきた。大きな生徒指導や問題行動がなく1年を終えることができるのは、常に対話を中心とした予防的生徒支援ができてきていると感じる。 ・休学・転学・退学の早期対応が必要。	A
		令和4年	25	33	3	0				
	教育相談が適切に行われている	令和5年	28	13	0	0				
		令和4年	37	22	2	0				
	個々の生徒に対応した就学（進級・転学・中途退学対策等）支援に努めている	令和5年	19	21	2	0				
		令和4年	28	32	1	0				
12. 校納金	徴収方法等について説明が十分なされている	令和5年	9	31	1	0		B	・全員完納となるのになかなか時間がかかる。督促すると連絡が取れなくなったりそれ以後連絡が取れなくなったりする。保護者の経済状況も厳しいと思うので葛藤や複雑な気持ちになったりする。	B
		令和4年	19	38	4	0				
	支払項目等が適正である	令和5年	15	24	0	0				
		令和4年	22	39	0	0				
13. その他、意見・要望	<p>・業務量が多い。生徒にとって必要な業務も、優先順位を考えて無くすことも必要である。</p> <p>・勤怠や身なり、携帯電話のマナーなど昨年度よりも対応が難しくなっていると感じる。コロナ禍以降欠席・欠課に対する意識の変化もあるし、これまでのやり方を検証しないといけない時期に来ていると思う。</p> <p>・能登地震について、全国の高校のように本校でも生徒会より全職員、全生徒向けに募金の呼びかけや被災地への応援メッセージ等の提案などのアクションがあると良いなと思います。</p>						<p>・働き方改革を進めるための人材確保も必要である。</p> <p>・部として業務の精選と共有を進めていきたい。</p>			

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→	+	-
			A	B	C	D			
1 目標	八重山農林高校は、我が子を預ける学校として信頼のおける学校である。(新規項目)	令和5年	58	34	2	2		96%	4%
		令和4年	/	/	/	/	0%	#####	#####
	八重山農林高校では、特色ある学校づくりが行われている。	令和5年	70	24	4	0		96%	4%
		令和4年	65	21	0	0		100%	0%
2 教育計画	学校の教育活動について、保護者への周知が図られている。	令和5年	30	62	4	2		94%	6%
		令和4年	47	30	4	1		94%	6%
	学校は、生徒の様子や行事等について保護者に情報提供している。	令和5年	44	46	8	0		92%	8%
		令和4年	61	24	0	1		99%	1%
学校は、校舎内外の環境整備に努めている。	令和5年	52	38	2	0		98%	2%	
	令和4年	54	26	5	0		94%	6%	
学校は、様々な徴収金について、その使途や決算について説明責任を果たしている。	令和5年	44	46	2	2		96%	4%	
	令和4年	50	28	6	0		93%	7%	
3 生徒支援	教職員は、生徒の実態を良く理解して指導にあたっている。	令和5年	42	42	6	4		89%	11%
		令和4年	36	39	4	1		94%	6%
	学校の教科指導や授業内容に満足している。	令和5年	38	50	4	2		94%	6%
令和4年		42	22	2	0		97%	3%	
担任の先生以外の教職員に対しても、気軽に話ができる雰囲気がある	令和5年	34	48	6	4		89%	11%	
	令和4年	31	31	12	2		82%	18%	
4 人権意識	教職員は、生徒を尊重し、人権に配慮した言動や指導を行っている。(新規項目)	令和5年	24	58	2	6		91%	9%
		令和4年	/	/	/	/	0%	#####	#####
	我が子は、他者を尊重し、人権に配慮した言動をしている。(新規項目)	令和5年	22	68	2	0		98%	2%
		令和4年	/	/	/	/	0%	#####	#####
学校は、いじめを許さない雰囲気ができている。(新規項目)	令和5年	16	42	8	3		84%	16%	
	令和4年	/	/	/	/	0%	#####	#####	
学校はいじめに対して迅速に取り組み、適切な対応を行っている。	令和5年	18	36	6	8		79%	21%	
	令和4年	15	33	2	2		92%	8%	

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価	グラフ	低評価→	+	-	
			A	B	C	D						
5 親子関係	家庭では、しつけや基本的な生活習慣に注意を払っている。	令和5年	34	57	5	0	35%	59%	5%	95%	5%	
		令和4年	30	50	7	0	34%	57%	8%	92%	8%	
	我が子は、進路の目標を見つける努力や目標実現に向けて努力をしている。(新規項目)	令和5年	20	15	12	1	42%	31%	25%	2%	73%	27%
		令和4年					0%			#####	#####	
6 家庭・地域との連携	学校は、家庭や地域との連携をとり、教育活動を行っている。	令和5年	19	26	1	0	41%	57%	2%	98%	2%	
		令和4年	31	41	2	1	41%	55%	3%	96%	4%	
	学校は、地域の人材を活用し魅力的な教育活動を行っている。	令和5年	20	22	1	1	45%	50%	2%	95%	5%	
		令和4年	30	42	3	1	39%	55%	4%	95%	5%	
	PTA活動は、保護者と教職員とが協力して行われている。	令和5年	23	18	3	0	52%	41%	7%	93%	7%	
		令和4年	36	32	3	1	50%	44%	4%	94%	6%	
<p>【その他、学校への意見や要望等】</p> <p>①先生との交流がもっと欲しい。 ②いじめに対して、迅速に対応して欲しい。 ③3年生でも外国語学習の継続が必要だと思います。 ④LINEでの情報提供を多くして欲しい。 ⑤授業でわからない部分の補習をして欲しい。 ⑥農業祭や行事での装飾花や懸垂幕等を増やして欲しい。</p>												